

2017年5月18日

第29号

全労連

全労連
憲法・平和グループ

憲法 平和闘争ニュース

法務大臣不信任決議案提出で、委員会は開かれず
私たちの運動が安倍政権のシナリオを狂わせている
さらに追い込んで、共謀罪を必ず廃案に！



衆議院法務委員会では、17日の強行採決が危ぶまれていましたが、野党4党が合同で、金田法務大臣の不信任決議案（別項・参照）を提出したため、人事案件を先行させ、委員会は開かれませんでした。そして、不信任決議案は、本日・18日の本会議で採決されます。与党側は、数の多数で否決するつものようです。「多数を力に」とは言え、恥ずかしいことです。

そして、与党側は、明日19日の法務委員会での「共謀罪」の強行採決、来週には衆院本会議で採決し、参議院に送ろうとねらっています。しかし、一方で、安倍首相の加計学園獣医学部創設にかかわる疑惑の証拠が明らかになる中で、野党は予算委員会を開き、集

中審議を行うよう求めています。当然の要求です。森友学園疑惑と加計学園疑惑に類被りしたままで、重要法案の採決強行など、絶対に認められるものではありません。

緊迫した国会情勢のもと、「絶対に強行採決を許さない」と、17日も国会前に多くの人々が集まりました。12時～13時の議員会館前集会には900人が参加、その後、引き続き13:30～16:00まで座り込み、18:30～19:30の議員会館前集会には1000人が参加しました。前日・16日の日比谷野外音楽堂には4200人が集まり、多くの人たちが会場に入れなかったという状態も生まれました。

宣伝行動で「反応の変化を感じる」「関心が日々高まっている」という声も聴かれます。圧倒的世論で、必ず、廃案に追い込みましょう。

「共謀罪」の危険性もっともっと知らせよう！ 国会に市民の声を届けよう！

17日夜の集会で、憲法共同センターから長尾副議長が行動提起を行いました。

議員会館前をうめつくす1000名が集まりました。行動提起を行います。

第一に、いま、最も大切なのは、「共謀罪」の危険性を広く知らせることです。宣伝行動を各地で強めましょう。自分が監視や捜査の対象にされることに「不安を感じるが56.4%」（産経）、「法案についての政府の説明は十分でない78%」（朝日）など、国民は「共謀罪」になんとも怖さどあやしさを感じ、警戒と懸念を強めています。





ところが、日本のマスコミの多くは、「共謀罪」の問題点や、4200人が日比谷野音に集まったことなど、なかなか報道してくれません。多くのマスコミは、どこかのお嬢さんの婚約騒ぎに、国民を流し込もうとしています。

私たちのおしゃべり、メール、ラインが力を発揮するときです。安倍政権のウソを暴き、真実を知らせれば、世論は大きく動きます。圧倒的な反対世論で、必ず4度目も廃案に追い込みましょう。

行動提起の第二は、国会に声を届ける行動です。各団体で、緊急要請FAXなど取り組まれていることと思います。どんどん進めましょう。

そして、国会周辺では、19日まで、連日、「共謀罪 NO！実行委員会」と「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」共催の行動が組まれます。

★5月18日（木） 強行採決許すな！共謀罪廃案！国会前行動へ
12：00～13：00 共謀罪廃案！議員会館前集会
13：30～16：00 議員会館前座り込み行動
18：30～ 議員会館前集会

★5月19日（金） 強行採決許すな！共謀罪廃案へ！国会前行動へ
12：00～13：00 共謀罪廃案！議員会館前集会
13：30～16：00 議員会館前座り込み行動
18：30～19：30 国会正門前集会（学者の会などとも共催します）

19日は、「19日行動」の日でもあります。2015年9月19日から1年8か月、「戦争法強行成立のあの日をけっして忘れない」「戦争法は絶対廃止」と、私たちは運動を続けてきました。戦争法と一体の「共謀罪」を必ず止める、戦争する国づくりを必ず止める、その思いを集めて、国会正門前をうめつくす、19日行動にしようではありませんか。全国各地でも、とりくみをすすめてみましょう。

そして、5月31日、18：30～日比谷野外音楽堂で大集会が開かれます。6月10日（土）は、14：00～15：30国会大包围行動に集まりましょう。

「35時間審議して、深まったのは疑問だけ」（大阪憲法会議のチラシの見出し）です。一方、急速に広がってきた私たちの運動が安倍政権のシナリオを確実に狂わせています。廃案に追い込む条件、安倍政権を退陣に追い込む条件を確実に広げています。安倍政権に必ず、勝ちましょう。